

平成 20 年 5 月 13 日

各 位

(社) 日本コンクリート工学協会四国支部

支部長 堺 孝司

(社) 土木学会四国支部

支部長 山上 拓男

## フライアッシュの有効利用と混和コンクリート構造物の耐久性に関する講習会

拝啓 時下ますますご清祥の段、お喜び申し上げます。

四国は全国的に見ても良質のフライアッシュが産出されており、コンクリートへの利用に関する検討も進んでいます。これに対し日本コンクリート工学協会四国支部では「フライアッシュの有効利用と混和コンクリート構造物の耐久性に関する研究委員会」(委員長：上田隆雄)を発足し、フライアッシュコンクリートをさらに普及させることを目的として、コンクリートへのフライアッシュの利用の現状を調査すると共に、新たな利用方法についても調査・研究を進め、さらにはフライアッシュを混和したコンクリートの耐久性評価に関する研究を実施してきました。

つきましては、2006年5月から約2年間の調査研究活動の成果を報告する講習会を下記の要領で開催致します。奮ってご参加下さいますようお願い申し上げます。

敬具

### 記

1. 主催 (社)日本コンクリート工学協会四国支部
2. 共催 (社)土木学会四国支部、四国コンクリート技術懇話会
3. 日時 2008年7月24日(木) 13:30~16:50
4. 場所 徳島大学工学部工業会館メモリアルホール  
(徳島市南常三島町2-1 TEL: 088-656-5432)  
\*お願い: 十分な駐車スペースがありませんので、お車でのご来場はご遠慮下さい。
5. 聴講料 会員: 3000円、非会員: 5000円、学生: 1500円 (なお、この聴講料にはテキスト代1,000円が含まれます。会員とは土木学会、日本コンクリート工学協会、及び四国コンクリート技術懇話会の会員を指します。聴講料は当日、会場で徴収致します。)
6. 定員 100名
7. 申込方法 「参加申込書」に所定事項を明記の上、下記の申込先までFAXまたはE-mailにてお申し込み下さい。  
\*申込みに関してのお願い  
 申込締切日前に定員に達している場合がございますので、予めご了承下さい。なお、締切日以降の事前受付は致しません。ただし定員に余裕がある場合のみ、行事当日に会場にて受付致します。

□申込み後、やむを得ずキャンセルされる場合、必ず開催日の5日前（土・日、祝祭日を含まず）までに申込先にご連絡下さい。ご連絡がない場合は、聴講料を徴収させていただきますので予めご了承下さい。

□事前にご送金頂くことはトラブルの原因となりますので固くお断り致します。

8. 申込先 香川大学工学部安全システム建設工学科 堺教授室 明神千恵

Tel/Fax: 087-864-2152 E-mail: myojin@eng.kagawa-u.ac.jp

9・内容問合せ先 徳島大学大学院ソシオテクノサイエンス研究部 上田隆雄

Tel:088-656-2153 Fax:088-656-7351 E-mail: ueda@ce.tokushima-u.ac.jp

#### 10. プログラム

総合司会：原田 隆敏（大和生コンクリート工業）

13:30-13:40	開会挨拶	J C I 名誉会員 河野 清（徳島大学名誉教授）
13:40-14:20	四国内におけるフライアッシュ利用の現状に関する調査	石井 光裕（四国総研）
14:20-14:40	フライアッシュの有効利用法に関する検討事例	堀井 克章（阿南高専）
14:40-15:00	コンクリート施工性能の向上に関する検討	橋本 親典（徳島大学）
15:00-15:20	休憩	
15:20-15:40	F A を内割混和したコンクリートの耐久性に関する検討	横井 克則（高知高専）
15:40-16:00	コンクリートのひび割れ低減効果に関する検討	水口 裕之（徳島大学）
16:00-16:20	フライアッシュコンクリートを用いた実構造物の調査	横田 優（四国総研）
16:20-16:40	フライアッシュの利用拡大に関する提言と今後の課題	上田 隆雄（徳島大学）
16:40-16:50	閉会挨拶	上田 隆雄（徳島大学）

#### 参加申込書

氏名（代表者）	勤務先	連絡先
	所属	TEL :
	住所	FAX :
		E-mail :

氏名（参加者1）	氏名（参加者2）	氏名（参加者3）	氏名（参加者4）

注） J C I の会員はお名前の前に○をつけてください。

備考欄
-----